

平成28年8月17日

有明海再生・自然環境課

担当者 本山、杉原

内線 1987、1982 直通 0952-25-7080

E-mail: ariakekaisaisei@pref.saga.lg.jp

生活衛生課

担当者 古賀、本田

内線 1864、1861 直通 0952-25-7077

E-mail: seikatsueisei@pref.saga.lg.jp

セアカゴケグモ（特定外来生物）に注意してください

オーストラリア原産で、「外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」で特定外来生物に指定されているセアカゴケグモが、鳥栖市の民間会社敷地内（屋外）で発見されました。

セアカゴケグモは、おとなしい性質で、素手で捕まえようとしない限り、咬まれることは滅多にありませんが、「毒」を持っていますので、注意してください。

1 発見経緯等

昨日（8月16日）午前11時30分頃、鳥栖市内の民間会社から有明海再生・自然環境課に「敷地内（屋外）の水道メーターボックスの中から、セアカゴケグモと思われるクモを発見した」との電話連絡がありました。

佐賀県（有明海再生・自然環境課、鳥栖保健福祉事務所）及び鳥栖市（環境対策課）の職員が現地調査を実施したところ、同敷地内でセアカゴケグモ10匹及び卵塊17個を確認しました。

2 県内におけるこれまでのセアカゴケグモの発見状況

確認日	場所	内容
平成22年2月25日	鳥栖市の民間会社敷地内の機械外底部	成虫 1匹
平成24年9月12日	吉野ヶ里町 陸上自衛隊目達原駐屯地 正門付近の側溝のふたの裏など	成虫 11匹 卵塊 5個
平成25年9月19日	吉野ヶ里町 陸上自衛隊目達原駐屯地 正門付近の集水枡など	成虫 3匹 卵塊 1個
平成27年4月30日	鳥栖市の JR 貨物九州支社鳥栖総合鉄道 部敷地内の側溝のふたの裏など	成虫 5匹
平成28年8月16日	鳥栖市の民間会社敷地内の側溝内など	成虫 10匹 卵塊 17個

3 今後の対応

- ・鳥栖保健福祉事務所及び鳥栖市と合同で周辺調査を実施します。
- ・佐賀県及び鳥栖市のホームページなどでセアカゴケグモに関する注意喚起を行います。
- ・鳥栖市においては、事業所周辺の住民等への注意喚起を行います。

4 問い合わせ先

(発見の通報、駆除方法など) 有明海再生・自然環境課

(咬まれた場合の対応など) 生活衛生課

【参考】セアカゴケグモについて

セアカゴケグモは、オーストラリア原産のクモで、「外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」で特定外来生物に指定され、飼育、運搬、販売、輸入などが禁止されています。平成7年に大阪府で初めて発見されて以来、全国の港湾地域又はそれに隣接する地域で多く発見されており、コンテナ等に付着して侵入してきた可能性が高いと考えられます。

国内では、貨物やコンテナ、建築資材、自動車等に営巣したものが人為によって運ばれた結果、生息域が広範囲に拡大されたものと考えられます。

(特徴)

毒を持っているのはメスだけです。

成熟したメスの体長は、約0.7～1cm。全体が黒色で、腹部の背面に目立った赤色の縦スジがあります。



セアカゴケグモ(メス) 【1目盛=1mm】

(写真提供：愛知県衛生研究所)

(生息場所)

日当たりが良く、地面のある広い場所であれば、コンクリート建造物や器物などのあらゆる窪みや穴、裏側、隙間部分に巣をつくる可能性があります。

(駆除方法)

市販の家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）が有効です。直接クモに噴霧してください。

(咬まれないための注意)

素手でつかまえたり、さわったりしないようにしてください。

清掃や花壇の手入れなど屋外で作業するときは手袋などを着用するようにしてください。

(咬まれたときの症状)

はじめにチクッと針で刺したような痛みを感じます。やがて咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなります。痛みはしだいに全身に広がります。悪化すると、多量の汗をかいたり、さむけ、はき気などがあらわれることもあります。

通常は、数時間から数日で症状は軽減しますが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります。重症例では、筋肉の麻痺を生じることがあります。

(もし咬まれたら)

すぐに温水や石鹸水などで傷口を洗い、咬まれた部分を水や氷などで冷やし、できるだけ早く医療機関で受診してください。